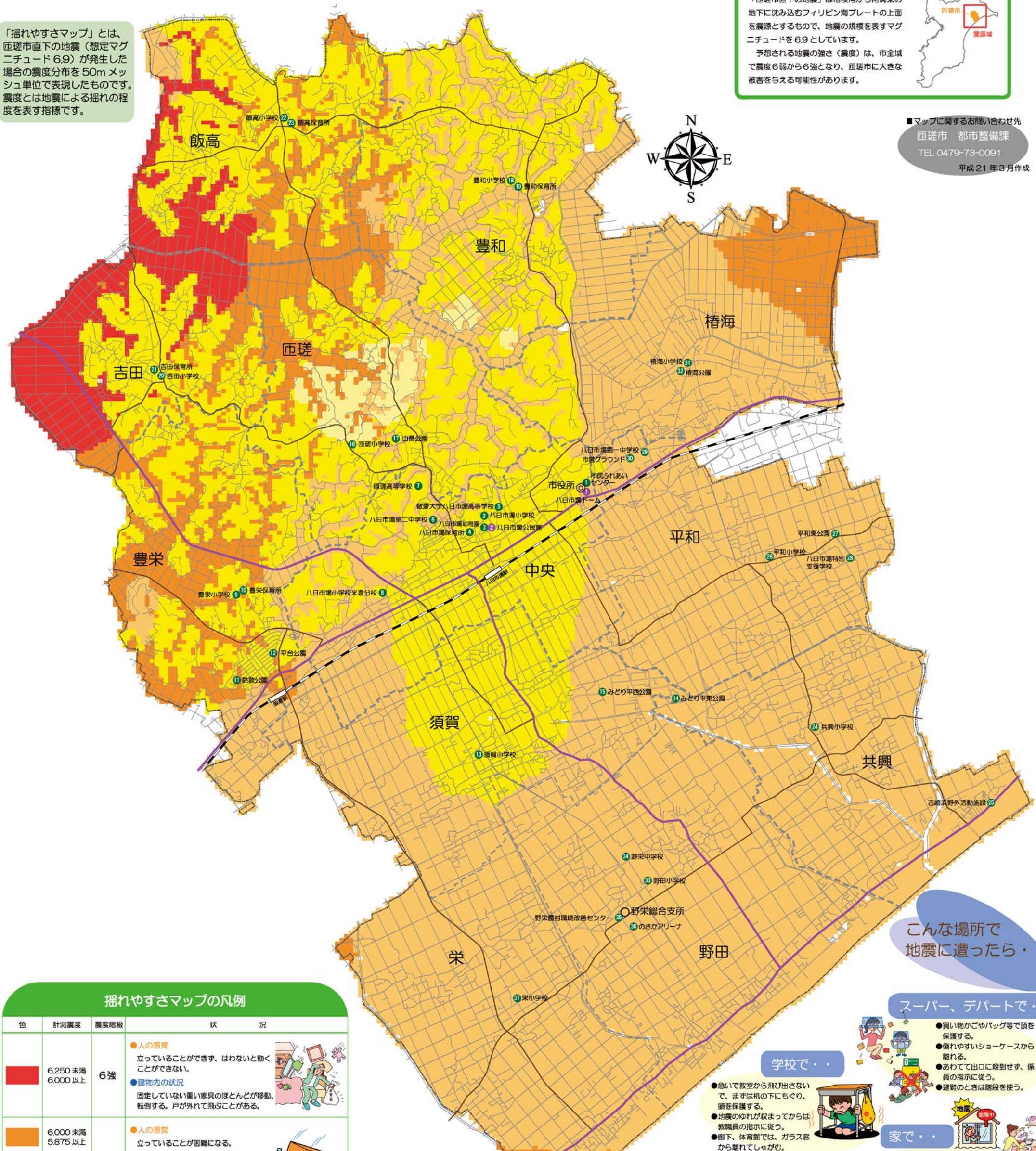


匝瑳市地震ハザードマップ

揺れやすさマップ

「揺れやすさマップ」とは、匝瑳市直下の地震（想定マグニチュード6.9）が発生した場合の震度分布を50mメッシュ単位で表現したもので、震度とは地震による揺れの程度を表す指標です。

※このマップは、「平成19年度千葉県地震被害想定調査」をもとに作成しました。
マップの背景図として使用した地図（都市計画図）は、平成19年3月に作成されたものです。



揺れやすさマップの凡例

色	計測震度	震度階級	状況
赤	6.250未満 6.000以上	6強	<ul style="list-style-type: none"> ●人の感覚 立っていることができず、はわないと動くことができない。 ●建物内の状況 固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛びことがある。
オレンジ	6.000未満 5.875以上		<ul style="list-style-type: none"> ●人の感覚 立っていることが困難になる。
黄	5.875未満 5.750以上	6弱*	<ul style="list-style-type: none"> ●人の感覚 立っていることは困難になる。 ●建物内の状況 固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。
黄緑	5.750未満 5.625以上		
黄白	5.625未満 5.500以上		

*震度「6弱」は、計測震度の値から4段階に区分します。
計測震度とは、地盤から直接得られる揺れの指標で、震度を数値で表したもので、

① 一次避難所・避難場所 ————— 緊急輸送道路

② 二次避難所 ————— 国道
主要地方道
一般県道

想定地震

「匝瑳市直下の地震」は相模湾から南関東の地下に沈み込むフィリピン海プレートの上面を震源とするもので、地震の規模を表すマグニチュードを6.9としています。

予想される地震の強さ（震度）は、市全域で震度6弱から6強となり、匝瑳市に大きな被害を与える可能性があります。



■マップに関するお問い合わせ先

匝瑳市 都市整備課

TEL 0479-73-0091

平成21年3月作成

縮尺 1/22,500

スーパー、デパートで…

- 買い物かごやバッグ等頭を保護する。
- 倒れやすいショーケースから離れる。
- あわてて出口に殺到せず、係員の指示に従う。
- 避難のときは階段を使う。

学校で…

- 急いで教室から飛び出さないで、まずは机の下にもぐり、頭を保護する。
- 地震のゆがれが収まつてからは教職員の指示に従う。
- 廊下、体育館では、ガラス窓から離れてしゃがむ。

エレベーターの中で…

- すべての階のボタンを押し、最初に停止した階へ降りる。
- 跳りるときは、火災が発生していないか周囲の状況を確かめてからにする。
- 停電などで、ドアが開かないなら非常ボタンを押し、指示を待つ。

車の運転中に…

- 立っているときは、つり革や手すりに両手でつかまる。
- 座っているときは、足を踏ん張って前かがみ姿勢をとり、カバンで頭を保護する。
- 電車の外には出ないで、乗務員の指示に従って避難する。
- ホームでは、柱などの固定物につかまる。
- 時刻表示板、自動販売機などからはできるだけ離れる。
- ハンドルをしっかり握り、少しずつスピードを落として道路の左側に止め、エンジンを切る。
- ゆがれが収まるまで車外に出す、カララジオで地震情報を確認する。
- 車から離れるときは、キーをつけたままにし、ドアロックをしない。

オフィスで…

- 机上のOA機器の落下に注意し、すぐやく机の下にもぐりこむ。
- エレベーターは使わない。
- 外へ逃げるときは落物に注意する。

屋外で…

- ブロック塀や石垣、電柱からすぐ離れる。
- 間口の広い木造の建物や自動販売機のそばには近づかない。
- ガラスの破片、看板などの落下物に注意し、持ち物で頭を保護する。

電車や駅のホームで…

つかまって!!

- 立っているときは、つり革や手すりに両手でつかまる。
- 座っているときは、足を踏ん張って前かがみ姿勢をとり、カバンで頭を保護する。
- 電車の外には出ないで、乗務員の指示に従って避難する。
- ホームでは、柱などの固定物につかまる。
- 時刻表示板、自動販売機などからはできるだけ離れる。

車の運転中に…

- ハンドルをしっかり握り、少しずつスピードを落として道路の左側に止め、エンジンを切る。
- ゆがれが収まるまで車外に出す、カララジオで地震情報を確認する。
- 車から離れるときは、キーをつけたままにし、ドアロックをしない。

エレベーターの中で…

- すべての階のボタンを押し、最初に停止した階へ降りる。
- 跳りるときは、火災が発生していないか周囲の状況を確かめてからにする。
- 停電などで、ドアが開かないなら非常ボタンを押し、指示を待つ。

車の運転中に…

- 立っているときは、つり革や手すりに両手でつかまる。
- 座っているときは、足を踏ん張って前かがみ姿勢をとり、カバンで頭を保護する。
- 電車の外には出ないで、乗務員の指示に従って避難する。
- ホームでは、柱などの固定物につかまる。
- 時刻表示板、自動販売機などからはできるだけ離れる。
- ハンドルをしっかり握り、少しずつスピードを落として道路の左側に止め、エンジンを切る。
- ゆがれが収まるまで車外に出す、カララジオで地震情報を確認する。
- 車から離れるときは、キーをつけたままにし、ドアロックをしない。

オフィスで…

- 机上のOA機器の落下に注意し、すぐやく机の下にもぐりこむ。
- エレベーターは使わない。
- 外へ逃げるときは落物に注意する。

屋外で…

- ブロック塀や石垣、電柱からすぐ離れる。
- 間口の広い木造の建物や自動販売機のそばには近づかない。
- ガラスの破片、看板などの落下物に注意し、持ち物で頭を保護する。